

ゆとりを持って 子育てを

子育て伝言板

富士保育所長 山田紀子

人は、時間に追われ、急いで物事を片付けようとすると、心にゆとりがなくなり、大事なことを見失ってしまうことがあります。

子育ての場合も同じで、親の心にゆとりがなくなると、子どもに対して「早くしなさい」「まだなの？」「もつと急いで」などと、急ぎ立てる言動が多くなり、親の都合に合わせてしようとします。

そして、親の思うようにならないと、「何度言ったらわかるの！」「いい加減にしなさい！」などと感情的な言葉を子どもに浴びせてしまうこともあります。

子どもに対してこのような接し方をする、子どもはとても傷つき、親に対して不信感を抱くこともあり、親も後味の悪い気分になり、後悔してしまいます。

子どもは、慣れないことをすると、時間がかかったり、上手にできなかつたりしますが、親が心ゆとりを持って子どもを見守ると、今まで気づくことのなかった子どもの小さな成長を感じ取ったり、目にしたりすることができま



子どもは、成長するに従い行動範囲が広がり、自主性と自立性が育ってきます。子どもがいたずらをしたり、間違ったことをしたりした場合でも、頭ごなしにしかるのではなく、子どもの話に口を挟まずゆとりを持って聞き、子どもの思いや感情をしつかりと受け止めてください。しかるのはそれからでもいいのです。

子どもは、このように育てられることによって自信を付けながら成長し、親を信頼するようになります。

今、子育て中のお父さん、お母さん。子育ては大変ですがゆとりを持って子どもに接し、子どもが発信するサインを受け止め、一緒に楽しい思い出をたくさんつくってください。

▼問い合わせ 子育てグループ

(☎) 5634

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち Group

子育てサークル『ひよこランド』

子育てサークル『ひよこランド』は、1歳から就園までのお子さんを対象に、一人でできない遊びなどをみんなで楽しもうと活動しています。

現在、会員は14家族で、毎週木曜日の10時から12時まで新寿の家（ポスフル登別店内）で、楽しい時間を過ごしています。

月1回、保育士の方が参加して、手遊びや運動遊び、絵本の読み聞かせなどをしてくれるほか、2カ月に1度、子育て支援センターの職員が訪れて活動を支援してくれるそうです。

「体操や手遊び、運動遊び、絵本の読み聞かせ、おやつを食べるのがいつもの活動内容なんです。サークルは、当番制で運営していますが協力し合うことで友だちもできていくようです。いつもは、



この場所で活動していますが、亀田記念公園に遠足に行ったり、公園で雪遊びをしたりと、天気がよければ屋外でも活動しています。まずは見学に来てください」と代表の松川恵子さんは、話してくれました。

みんなで運営して、親子一緒に楽しい時間を過ごしています。

昨年12月に入会した岩崎恵子さんは、「子どもの健診の時にこのサークルのことを知り、家が近いこともあり入会しました。毎回趣向を凝らした活動内容で楽しいですね。今まで子ども同士で遊ぶ機会がなかったので、友だちと一緒に遊んでいる子どもの様子を見ると成長したなと思います」と入会したからの感想を話してくれました。入会や見学を希望される方は、松川さん（☎）2233）までどうぞ。